

来年度からの通学バスをアートで彩る 十王学区の子どもたちによる路線バスのペイント



12月13日、櫛形小学校の校庭で、櫛形小学校と山部小学校に通う児童が路線バス2台をペイントするイベントが行われました。両校は来年度統合し、新たに市立十王小学校として開校することが予定されています。このイベントは椎名観光バスが「毎日走る路線バスにそれぞれの思い出を描いてほしい」と企画。両校の児童約60人が参加し、筆やブラシを使って、バスに学校のオリジナルキャラクターや地域の風景などを描きました。賑やかにペイントされたバスは来年度から通学に利用される予定です。

多くの祝福に包まれて 日立市二十歳の祝いを開催



1月11日、池の川さくらアリーナで「日立市二十歳の祝い」が開催され、今年度中に二十歳となる1,271人が参加しました。式典では、二十歳の祝い実行委員会委員長の鈴木飛依莉さん(写真右上)が代表して、「大震災や新型コロナウイルスなど予期せぬさまざまな状況を経て、互いに助け合い、協力することの大切さを実感しました。この経験をいかし、新しい挑戦や出会いを楽しみながら、未来に向かって進んでまいります」と挨拶。晴れ着姿に身を包んだ参加者は、再会した友人たちと喜びを分かち合っていました。

明秀日立野球部の2名 プロ野球球団への入団決定



12月15日、2025年プロ野球ドラフト会議で指名を受けた明秀学園日立高校野球部の能戸輝夢さん(写真左)と野上士耀さん(写真右)が市役所を訪れ、プロ野球球団への入団決定の報告をしました。能戸さんは中日ドラゴンズ、野上さんはオリックス・バファローズへの入団が決まっています。2人は「夏の甲子園で悔しい思いをした分、プロで活躍して皆さんにその姿を見てもらえるように頑張りたい」とプロの舞台へ挑む意気込みを語りました。

茨城キリスト教学園高校女子駅伝部 全国大会の舞台で力走



12月21日、茨城キリスト教学園高校女子駅伝部が京都府京都市で開催された全国高等学校駅伝競争大会に出場しました。同校は10月25日にひたちなか市総合運動公園陸上競技場で開催された予選大会で優勝。6年連続28回目の全国大会への出場を決めました。全国の舞台ではアンカーの倉科りょうさんが、「途中で苦しい場面もあったが、仲間の姿やこれまでの練習が次々と思い浮かび力をもらえた」と9人抜きを達成。12位という好成績を収めました。

市民と消防の祭典 日立市消防出初式を開催



1月11日、消防拠点施設で日立市消防出初式が開催されました。出初式は、消防関係者の士気の高揚や防火・防災意識の普及啓発を目的に毎年行われています。式典には、消防車両43台と消防職員や消防団、市内企業の自衛消防隊、女性防火クラブなど関係者約500人が集結。消防功労者表彰や和太鼓演奏、鼓笛隊ドリルが披露されたほか、特別救助隊訓練が公開されると、その機敏な動きに、会場を訪れた約300人の来場者からは大きな拍手が起きました。